



嵐富士関 名古屋場所で優勝決定戦まで持ち込む大健闘！

初の宇美町出身力士である嵐富士関が、7月12日(日)～7月26日(日)に行われた大相撲名古屋場所で、11勝4敗という素晴らしい成績を収められました。

令和6年3月場所において幕下付け出しから大相撲の初土俵を踏んだ嵐富士関は、今場所から新十両に昇進されています。

初日から続いて七連勝、その後も格上の力士を相手に力強い取組で勝ち星を重ねられ、関取として初めて挑んだ場所で、優勝決定戦に名を連ねる大健闘をされました。

十両力士とは？

大相撲は厳格な実力主義の社会で、下から序ノ口、序二段、三段目、幕下、十両、幕内 という番付があります。十両以上の力士は「関取」と呼ばれ、プロとして一人前と認められます。数百人いる力士のうち、十両以上になれるのはわずか約1割の狭き門であり、厳しい競争を勝ち抜いた力士だけがたどり着ける番付です。

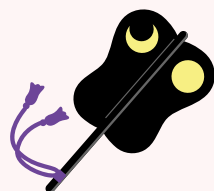
プロフィール

- し こ 名 嵐富士 奏風人
- 本 名 松井 奏風人
- 生年月日 平成16年10月12日
- 所 属 伊勢ヶ濱部屋
- これまでの歩み

宇美小学校・宇美中学校の卒業生。幼少期は、「宇美町少年柔道教室」で柔道、「至道会館空手道連盟宇美支部」で空手など、さまざまなスポーツに親しむ。令和5年、国体青年の部8強の成績を残したことから、令和6年3月に幕下付け出しでの大相撲土俵入りを果たした。



伊勢ヶ濱部屋公式ホームページはこちら



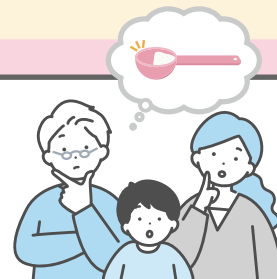
▲ 嵐富士関

嵐富士関 令和8年名古屋場所 星取表 今場所の番付 東十両十三枚目

	初日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	中日	九日	十日	十一日	十二日	十三日	十四日	千秋楽	十一勝四敗
勝敗	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	●	●	○	
取組相手	東白龍	錦木	栃大海	嘉陽	輝	羽出山	日翔志	西ノ龍	白熊	玉正鳳	時疾風	湘南乃海	出羽ノ龍	朝翠龍	旭海雄	
決まり手	押し出し	寄り切り	押し出し	押し出し	引き落とし	押し出し	押し出し	勇み足	押し出し	押し出し	叩き込み	叩き込み	送り出し	送り出し	肩透かし	勝ち越し



減塩の日



何気なく口にしている日々の食事。実は、1日の塩分摂取の推奨値(男性7.5g未満、女性6.5g未満)を多くの人が上回っているのをご存じでしょうか。減塩の日に、自分の食生活を見直すきっかけとしてぜひお試しください。

昨年度

- 食塩濃度検査

今年度パワーアップ

- 食塩濃度検査 (尿検査)
- 味覚の確認 (減塩味噌汁試飲)
- 適塩の体験 ※対象者のみ

おおよその1日塩分摂取量が分かる

塩味を適切に感じられますか?

「適塩」を舌で感じてみませんか?

受診者合計 400人超

日時 毎月17日、8:30～17:00
※ただし10月・1月は開催日変更(10月16日・1月15日)

場所 宇美町役場 健康課(6番窓口)

1人1回限り“無料”で受けることができます
申し込み不要

健康課 健康推進係
☎ 934-2243 FAX 933-7512(代)

図書館だより

宇美町電子図書館 電子書籍紹介

電子書籍は、来館せずに借りたり返したりできます。貸出期限がきたら自動返却されるため、返し忘れる心配がありません。また、文字の大きさや色を変えられ、音声読み上げ機能付きの書籍もあります。ぜひ、ご利用ください。



一般書

『うきうき思いつきひとり遠足』
たかぎ なおこ 著 KADOKAWA



YA(中・高校生向け)

『君が最後に遺した歌』
(メディアワークス文庫)
一条 岬 著 KADOKAWA



児童書

『なにになるのマカロニさん』
まるやま なお 作 みらいパブリッシング

町立図書館

☎932-0600
FAX932-0631



宇美町電子図書館
利用方法はこちら



宇美町電子図書館は
こちら



8月の特集コーナー

一般書コーナー

テーマ「夜空と月の物語」

今年の中秋の名月は9月25日です。秋の夜長に、月や星にまつわる物語や天体観測を楽しみながら、静かなひとときを過ごしてみたいいかがでしょうか。

『月まで三キロ』伊与原 新／著 新潮社

YA(中・高校生向け)コーナー

テーマ「楽勉！～やるなら楽しく～」

楽しかった夏休みも終わり、また勉強中心の日常が始まりますね。だけどせっかくなら、少しでも楽しくやりませんか？ 分かりやすく書かれた本やマンガで、得意分野を増やしちょっと世界を広げてみましょう！

『にゃんこ四字熟語辞典』西川 清史／著 飛鳥新社

児童書コーナー

テーマ「おおきくなったら、何になる？」

みんなは、おおきくなったら何になりたい？ かっこいいしょうぼうしさん、おいしいパン屋さん、それとも…？ まちで見かけるあの人や、みんなが知らないめずらしい仕事まで、ワクワクする「みらい」をのぞいてみよう！

『ヴィンセントさんのしごと』乾 栄里子／文 福音館書店